

# NEWS

# 「仕分け」の論点



## ◆持続する効果

今回、仕分け対象の「大物」として鉄道建設・運輸施設整備支援機構が抱える約1兆3500億円もの利益剰余金を、国庫に返納すべきと判定されました。金額的に大きく目立ちますが、これは埋蔵金的なもので毎年国庫に入るわけはありません。その点、他の細かな事業でも事業自体の廃止につながれば、それ以降毎年予算付けする必要がなくなるため言わば効果が持続します。つまり、今回合計約3500億円の事業を「廃止」と判定しましたが、この分、毎年3500億円の国費が浮くことになり、仮に10年間この事業が続いた場合より3.5兆円の予算を削減又は他の使い道に振り向けることが出来る可能性があるのです。ここで気をつけなければならないのは、独立行政法人の予算は従前の特別会計の流れを汲んでいるものが多く、削減した分も独立行政法人の他の予算に付け替えられる可能性があることです。国の一般会計に戻し、本当に必要であれば国会の審議の俎上に載せて、要不要を判断すべきです。

## ◆「政官業」→「官業学」

政権交代により「政官業」の癒着は影を潜めています。「官業学」のトライアングルは未だ頑強なままです。独立行政法人や公益法人の事業存続を目指すのは天下りを図る官僚だけではありません。存続により「うまみ」を得る民間事業者や国費から多額の研究資金等を得る一方、大きな発言力を持っている学者も仕

分けの反対勢力となりうるのです。与党への陳情により政治力を使ってくることも容易に想像できます。しかしこの点、事業仕分けが国民の衆人環視の下で行われることは、非常に大きな武器となっています。国民世論を敵に回してまで仕分けの判断を覆すことは難しいからです。

## ◆「仕分け」にも進化が必要

事業仕分けを持続的に行う必要がありますが、「仕分け」自体にも進化は必要です。長い検討期間を設定して問題点をうやむやにするのは官僚の常套手段であり、その点、仕分けが短期間で明確な結論を出すことには意味があります。他方、議論にある程度の時間を確保することも必要です。現行では、兆円単位の事業も千万円単位の事業も同じように扱われていますが、大きな事業や他の分野にも波及する事業については、より事前の準備に時間を割いたり、冗長にならない程度に議論の時間を複数回に分けることも考えられます。

加えて、特に指摘したい点は「仕分け人」となる国会議員の数が8人と少なすぎることです。国民の監視の目を拡散させないという意味ではある程度、規模を絞ることは必要ですが、さすがにこの人数では個々の事業を深堀するには厳しいように思います。担当者を決め、分担することができればさらなる深堀が可能となります。(了)

## まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年間寄付金(個人献金)によって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742 (40) 5531

# 5月8日(土)第117回 シビックミーティング

日時・5月8日(土)午後3時00分～4時15分  
 場所・奈良商工会議所5階大会議室  
 ・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分  
 ・登大路左側のビル  
 ・奈良市登大路町36-2  
 ・TEL 0742-26-6222

## テーマ・「終盤国会の展望」



今回のシビックミーティングは、通常国会も残り1ヶ月余りとなった終盤国会への展望と、7月に予定されている参議院選挙に向けた現状についてお話をさせていただきます。どうかお気軽にお越し下さい。予約・入場料不要、出入り自由です。

シビックミーティング終了後、グリーンホテル馬酔木1階「らんぷりーる」(東向北町15 TEL23-0334)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。

なお、こちらは会費1000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ：まぶちすみお後援会事務所  
 ・ Tel 0742 (40) 5531

## スタッフ日記

### ひとり1分

奈良の皆様お久しぶりです、MCハマーです。4月から国会事務所へ応援に来ています。ニュース、新聞で見ていた風景が目の前に広がり、大変ながらも充実した毎日です。

ただ、一つ弱っていることが・・・人生で初めて経験する満員電車での通勤、これは大変です、苦しいです。日本人の平均通勤時間は約40～50分、1年の内約15日を通勤時間に使うことになりましたが、その時間を皆さんはどのようにしてお過ごしになれていますか？いろいろとあると思いますが、以前ある人から「私は一人一分を毎日の通勤時間の習慣にしているよ」と言われたことがあります。

「ひとり1分」、どういったことかと詳しく教えて頂くと、家族でも職場の同僚でも取引先でも誰でもいいから一

分間は唯ひたすらにその人のことを想い、考えてみるんだ。一分は短いようでも、いざ考え始めたらけっこう長い。良いところ悪いところ、好き嫌いだけじゃなく、今その人が何をしたいのか、自分が何をしたらその人が喜んでくれるのか、何を必要としているのかといろんなことが考えられるんだ、とのこと。

わずか1分ですが、改めて考えると家族や友人、職場の同僚、お世話になっている多くの人のこと、一人一人をしっかりと意識している時間はそんなに無いんだと気が付きました。

新年度も一ヶ月が過ぎ、新しい環境にも慣れて来た今日この頃、「ひとり1分」、毎日の生活の中に少しずつ取り入れられてはいかがでしょうか。(MCハマー)

## 週間活動報告

- 24 土 【講演】富雄第三地区勉強会、大阪まぶち会国政報告会・懇親会
- 25 日 天理養徳院開設100周年記念式典、NPO奈良県自閉症協会総会、上京
- 26 月 レク(総合政策局国際建設推進課、道路局国道・防災課、土地・水資源局国土調査課)、チリ外務大臣モレノ氏表敬訪問、決裁(官房人事課)、取材(産経新聞、時事通信社、共同通信)、定例記者会見、記者懇談会、陽春の俳句展
- 27 火 国土交通委員会、参議院総務委員会、本会議、レク(鉄道局鉄道業務政策課、官房総務課)、政務二役会議、第7回国土交通省政策会議コアメンバー会議、前原大臣打合せ、【講演】地盤工学会関東支部総会
- 28 水 面談(大阪府堺市不動産鑑定士協会、山形県議会議長)、農水・国交連合審査会、国土交通委員会、政務三役懇談会、東京新聞取材、レク(国土計画局、官房会計課、道路局)、第12回国土交通省成長戦略会議、帰奈
- 29 木 メーデー街宣活動、第81回メーデー奈良地方大会、第1回作品展白と蒼、横田剛・北川桃子結婚披露宴、上京
- 30 金 松井官房副長官面談、資料整理

衆議院  
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
office@mabuti.net

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
 衆議院 第1議員会館 437号室  
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)  
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532